

2022年7月27日

報道関係各位

GMO インターネット株式会社

GMO インターネット、NFT ドメイン事業に参入

Unstoppable Domains と協業し、NFT ドメイン紹介・登録サービス 「CryptoName byGMO」^{クリプトネーム}を提供開始

ドメイン登録実績 2,800 万件以上を有する国内最大級のドメイン登録サービス「お名前.com」を運営する GMO インターネット株式会社（代表取締役グループ代表：熊谷 正寿 以下、GMO インターネット）は、本日 2022 年 7 月 27 日（水）、アメリカの NFT ドメイン発行プロバイダー・Unstoppable Domains との協業を開始し、NFT ドメイン紹介・登録サービス「CryptoName byGMO」^{クリプトネーム}（URL：<https://cryptoname.jp>）の提供を開始しました。将来的に国内唯一の独自 NFT ドメイン登録事業者となることを目指し、事業拡大を図るとともに、国内の NFT ドメイン普及ならびに Web3 市場拡大に努めてまいります。

NFTドメインなし

0x6079da09E...

アドレス間違いの恐れ

- 送信前に何度も確認が必要
- アドレスの共有がしにくい(コピペミス)



0x6079da09E...

NFTドメインあり

sample.nft

文字列なのでわかりやすい

- アドレス確認のストレスから開放
- 気軽に共有が可能



sample.nft

【NFT ドメインとは】

NFT ドメインはそれ自身が、イーサリアム (Ethereum) やポリゴン (Polygon) などのブロックチェーン上で NFT として発行されるトークンの一種で、インターネットのドメインと同じようにドットで区切られた文字列で表現されます(例 gmo-internet.crypto)。その特長的な機能として、暗号資産取引で利用される「ウォレットアドレス」をわかりやすい文字列に変換する機能が挙げられます。この機能により 26~42 文字の英数字からなる複雑なウォレットアドレスが、登録された文字列でわかりやすく表示され、暗号資産の送受におけるアドレス確認のストレスを軽減します。これは、銀行取引での「口座番号」に対して「口座名」のような役割を担い、より手軽に仮想通貨や NFT の送受を実現させます。また、ウォレットアプリが、認証代わりに使われるブロックチェーンのサービスでは、NFT ドメイン自体が認証アカウントとして機能します。

NFT ドメインは、昨今の Web3 市場において急成長しているセグメントの 1 つとなっており、デジタル資産として高額での取引もされています。

◆NFT ドメインの活用例

・ウォレットアドレスに可読性を持たせ、暗号資産の安全な取引を実現

暗号資産の送受において、複雑なウォレットアドレスの確認が不要となり、取引負荷が軽減されます。

・ブロックチェーンサービスにおける認証アカウントとして活用

NFT ドメイン対応のブロックチェーンサービス上でユーザーを区別するための認証アカウントや個人を証明するデジタルアイデンティティとして活用いただけます。

・ブロックチェーンウェブサイトのドメインとして活用

ブロックチェーン上の Web サイトを作成する際、わかりやすい URL として利用いただけます。

【NFT ドメイン事業参入の背景】

GMO インターネットでは、1999 年にドメイン登録サービス「お名前.com」の提供を開始し、2,800 万件以上のドメイン登録実績を積み、国内最大級の事業規模へと成長させてまいりました。一方、2015 年には、ブロックチェーン・暗号資産分野に進出し、マイニングをはじめとする Web3 分野での事業展開や研究を進め、GMO インターネットグループへの技術・ノウハウの共有も行うことで、暗号資産等の各種 Web3 事業の展開に貢献してまいりました。

Web3 は世界的なムーブメントを巻き起こしており、日本国内においても、政府が Web3 活用を基本戦略の柱の 1 つとすることを決定するなど、国内 Web3 市場の進展が見込まれています。GMO インターネットグループでは、国内 Web3 ベンチャーを支援する窓口として「GMO Web3 株式会社」を設立し、国内 Web3 市場のさらなる活性化に向け取組を強化してまいりました。

このような背景を受け、この度、GMO インターネットが長年培ってきたドメイン事業におけるノウハウと、Web3 分野における技術力を組み合わせ、国内 Web3 市場にさらなる貢献をすべく、アメリカの NFT ドメイン発行プロバイダーである Unstoppable Domains との協業を開始し、NFT ドメイン事業に参入することを決定いたしました。今後は、NFT ドメイン紹介・登録サービス「CryptoName byGMO」を通じて、国内における NFT ドメインの普及ならびに Web3 市場拡大に寄与してまいります。

【「CryptoName byGMO」について】（URL : <https://cryptoname.jp>)

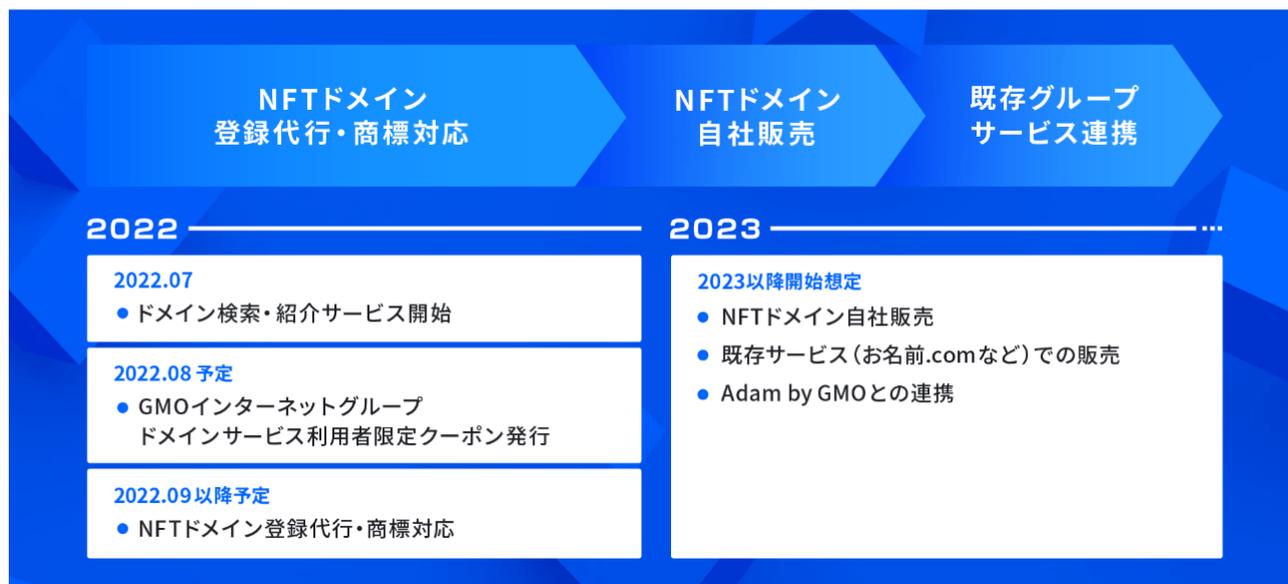


「CryptoName byGMO」は、GMO インターネットが提供する NFT ドメインの紹介・登録サービスです。本日 2022 年 7 月 27 日（水）より、第一弾の取り組みとして、アメリカの NFT ドメイン発行プロバイダー・Unstoppable Domains が提供する NFT ドメインの紹介・登録サポートを行ってまいります。

また、GMO インターネットの各グループドメインサービスと連携・販売を予定し、Adam by GMO といっ

た先行した NFT 事業とのサービス連携も視野にいれております。将来的に国内唯一の独自 NFT ドメイン登録事業者となるべく、今後も事業拡大を図ってまいります。

サービスロードマップ



- ・ 2022 年 7 月ドメイン検索、紹介サービス開始
- ・ GMO インターネットグループドメインサービス利用者限定クーポン発行（8 月以降予定）
- ・ NFT ドメイン登録代行・商標対応（9 月以降予定）
- ・ NFT ドメイン自社販売（2023 年以降開始想定）
- ・ 既存サービス（お名前.com、バリュードメイン、ムームードメイン）での販売（2023 年以降開始想定）
- ・ Adam by GMO との連携（2023 年以降開始想定）

【Unstoppable Domains について】（URL : <https://unstoppabledomains.com/ja-jp/>）

Unstoppable Domains ,Inc は、2018 年にアメリカで設立された NFT ドメイン発行プロバイダーです。NFT ドメインの発行実績は 200 万件を超え、提供する NFT ドメインは更新料やガス代を無料であることが特長です。現在 10 種類の NFT ドメイン（「.crypto」「.wallet」「.nft」「.bitcoin」「.x」「.coin」「.888」「.dao」「.zil」「.blockchain」）を提供しています。

以上

【報道関係お問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社
グループコミュニケーション部 広報担当 寺山
TEL : 03-5456-2695 E-mail : pr@gmo.jp

【サービスに関するお問い合わせ先】

- GMO インターネット株式会社
ドメイン・ホスティング事業本部 新規事業担当 松井
E-mail info@cryptoname.jp

【GMO インターネット株式会社】（URL : <https://www.gmo.jp/>）

会 社 名	GMO インターネット株式会社（東証プライム 証券コード：9449）
所 在 地	東京都渋谷区桜丘町 26 番 1 号 セルリアンタワー
代 表 者	代表取締役グループ代表 熊谷 正寿

事業内容	■インターネットインフラ事業 ■インターネット広告・メディア事業 ■インターネット金融事業 ■暗号資産事業
資本金	50億円

Copyright (C) 2022 GMO Internet, Inc. All Rights Reserved.